

『資本論』刊行 150 年記念 学習・講演会



昨年 2017 年は『資本論』発刊 150 年、今年 2018 年はマルクス生誕 200 年にあたる記念すべき年です。

『資本論』を読むことは、ただ経済学を学ぶためだけでなく、法学や政治学、社会学などの社会科学はもちろん、自然科学や哲学、人文科学を学ぶ人たち、あるいは文学や芸術、スポーツをやる人たちにとっても、人生のおおきな知的財産になります。

今回の学習・講演会では、第Ⅰ部「『資本論』成立史」で、マルクスとエンゲルスがロンドンとマンチェスターに遠く離れて暮らしながら、どのように緊密に協力して『資本論』を完成させていったのか、その足跡をたどります。

第Ⅱ部「21 世紀に『資本論』をどう読むか」では、21 世紀資本主義の新しい諸現象、とりわけ AI (人工知能) や仮想通貨など、ICT (情報通信技術) 革命の新たな段階は人類社会にとって何を意味するのかなど、『資本論』を深く読む課題を考えます。



トモヨリ ヒデタカ
講師 友寄英隆氏

沖縄県生まれ (1942)
しんぶん赤旗編集委員を経て
雑誌「経済」編集長 (1995~2006)
現在、労働者教育協会理事

● 主な書籍

- ・「新自由主義」とは何か
 - ・アベノミクスと日本資本主義
 - ・『資本論』を読むための年表
 - ・「人口減少社会」とは何か
- その他多数

講師 友寄 英隆氏 (経済研究者
雑誌「経済」元編集長)

— 『資本論』刊行より 150 年のいま! —

21 世紀に『資本論』を読む

とき 3 月 17 日 (土) 14:00 開始 [13:30 開場]

ところ エデュカス東京 (全国教育文化会館) 7 階 会費 700 円
東京都千代田区二番町 12-1 ☎ 03-5210-3511 (会館受付) ※資料代として

●市ヶ谷駅 (JR / 地下鉄) 下車徒歩 7 分 ●麴町駅 (地下鉄) 下車徒歩 2 分 ●四ツ谷駅 (JR / 地下鉄) 下車徒歩 7 分



問合せ 申込先 ●ユーラスツアーズ (株式会社ユーラストラベル) ☎:03-6453-6633 FAX:03-6453-6630
〒108-0014 東京都港区芝 5-13-18-9 階 http://www.euras.co.jp e-mail: tokyo@euras.co.jp

※ご参加の方は、当日受付時に裏面の参加票をご記入の上、係員にお渡しください。

コース:01 『資本論』発刊 150 年余・マルクス生誕 200 周年企画

“人生のおおきな知的財産-現代に生きる『資本論』”を学びつつ彼の地へと訪れる



経済研究者 雑誌「経済」元編集長

友寄 英隆氏と行く マンチェスター・リバプール・ロンドン

マルクス・エンゲルスゆかりの地と

『資本論』完成の足跡を訪ねるイギリスの旅

旅行期間 (9日間)

2018.6月5日(火)～6月13日(木)

旅行代金 (大人お一人様 / 2名1室)

379,000 円 別途 燃油特別付加運賃、航空保険料
成田空港使用料、訪問国諸税

申込締切日

5月2日(火)

- 最少催行人数: 15名様
- 添乗員: 1名同行 (※成田発着)
- 予定航空会社 (成田/関空発着※エコノミークラス):
KLM オランダ航空 (KL), アエロフロート航空 (SU)
キャセイパシフィック航空 (CX)
- 宿泊予定ホテル (※あるいは同等クラス):
マンチェスター <ベストウエスタン★★★>, リバプール <メル
キュール★★★>, ロンドン <イビスアールズコート★★★>
- 一人部屋追加料金: 58,500 円 (※相部屋の方がいない場合も要追加)
- 食事条件 (※機内食除く): 朝食 7 回、昼食 6 回、夕食 2 回



●日程: ①午前、成田/関空発→空路、経由地→夕刻、マンチェスター着 (①②泊) ②午前、科学・産業博物館～午後、自由行動 (サッカーの聖地で国立サッカー博物館など) ③午前、産業革命時「世界の工場」と言われた街並みとエンゲルスゆかりの紡績工場、運河の遺跡、市庁舎の「非核都市宣言」～午後、チェサムズ図書館～夕刻、陸路リバプールへ (③④泊) ④午前、産業革命の陸揚げ港、海事博物館～午後、リバプール市内見学 (ビートルズゆかりの場所など) ⑤早朝、陸路ロンドンへ～午後、ロンドン市内見学と「日本人街」(ロンドン⑤⑥泊) ⑥午前、マルクス・エンゲルスゆかりの場所を訪問～午後、「資本論」第一巻にもある「貨幣」との関わりあるイングランド銀行博物館、アイザック・ニュートンが局長として 20 年勤めていた造幣局のあるロンドン塔の午前、マルクス記念図書館～午後、大英博物館と自由行動～夕刻、OPミュージカル「オペラ座の怪人」 ⑦午前、空路、経由地→ (機中泊) ⑧午前、成田着

コース:02 非核平和、基地反対、慰安婦問題解決

韓国ピース・ツアー

済州島・大邱・陝川・星州・釜山

旅行期間 (5日間)

2018.3月26日(月)～3月30日(金)

旅行代金 (大人お一人様 / 2名1室)

155,000 円

申込み締切

2月26日

- 日本占領と米軍の朝鮮統一弾圧「4.3事件」の実態見聞
- 非核化への連帯+被爆者と懇談、「慰安婦」問題を考える
- 済州島の海軍基地建設を阻止する団体や星州でのサード・ミサイル基地反対の住民と連帯

コース:03 第4回 戦争を語り継ぐ特別企画

旧「満州」平和の旅

大連・丹東・長春・ハルビン・瀋陽

旅行期間 (8日間)

2018.7月16日(火)～7月23日(木)

旅行代金 (大人お一人様 / 2名1室)

198,000 円

申込み締切

5月30日

- 元八路軍兵士だった方が同行。史実を学び国際平和へ
- 旧「満州」へ。開拓団青年義勇隊だった人が同行・解説
- 大改装された 731 部隊跡博物館や 203 高地の訪問も
- 関東軍が攻略した奉天 (瀋陽) や新京 (長春) ～ハルビン

コース:04 ヌクス美術と中央アジアの中立国

トルクメニスタン周遊

タシケント・ヌクス・ダルワザ・アシハバード・マリ・プハラ

旅行期間 (8日間)

2018.4月24日(火)～5月1日(火)

旅行代金 (大人お一人様 / 2名1室)

308,000 円

申込み締切

2月28日

●最少催行人数: 10名様 ●添乗員: 1名同行 (成田発着) ●予定航空会社 (成田発着※エコノミー):
ウズベキスタン航空 ●予定ホテル (あるいは同等クラス): タシケント (ラマダ★★★), ヌクス (アム
★★★), ダルワザ (高級ホテル), アシハバード (グランド★★★), マリイ (マライ★★★), プハラ (クラ
ンド★★★) ●一人部屋追加料金: 36,000 円 ●燃油代: 諸税別: 14,500 円 ●朝食 6 回/昼食 6 回/夕食 7 回
(機内食除く) ●日程: ①午前: 成田発→タシケント (タシケント) 泊②空路→ヌクス美術館 (ヌクス)
泊③朝ダルワザ→クワナルゲン観光～カラクム砂漠のダルワザ (テント) 泊④午前
→首都アシハバード観光 (アシハバード) 泊⑤朝空路→マリイ→メルブ遺跡観光 (マリイ) 泊⑥
朝陸路→プハラ観光 (プハラ) 泊⑦午前: プハラ発→タシケント着発～ (機中泊) ⑧午前: 成田着

- イゴール・サヴィツキーの前衛芸術をヌクスに訪ねる
- 欲し上がるアラル海の実態を見聞
- 永遠に燃え続けるか「地獄の門」の火
- シルクロードのシンボル、ニサとメルブの遺跡へ

コース:06 コーカサスの歴史と祈り心関の実家へ

黒海とコーカサス山脈に挟まれた国、旧グルジア周遊の旅

トビリシ・古都ムツヘタ・コーカサス山麓の村

旅行期間 (7日間)

2018.5月16日(火)～5月22日(火)

旅行代金 (大人お一人様 / 2名1室)

278,000 円 (予価)

申込み締切

4月中旬

コース:08 中央アジアの歴史と文化

キルギス遊牧民オリンピック
カシュガル・シルクロードの旅

ビシュケク・イシククル湖畔・カシュガル

旅行期間 (9日間) ※詳細近日発表

2018.8月 下旬出発予定

旅行代金 (大人お一人様 / 2名1室)

近日発表

申込み締切

7月初旬

学習・講演会にご参加希望の方、旅行チラシの資料請求をご希望の方は、下記点線以下にご記入の上、表面記載の旅行会社にご連絡ください。※学習・講演会にご参加の場合は前日までにご連絡ください。

コース:05 悠久の歴史とロマンが魅力の地

加藤九祚先生が歩いて×掘った
シルクロード・ウズベキスタン

タシケント・テルメズ・テナウ・ダルベント・サマルカンド

旅行期間 (8日間)

2018.5月4日(金)～5月11日(金)

旅行代金 (大人お一人様 / 2名1室)

258,000 円

申込み締切

4月3日

●最少催行人数: 10名様 ●添乗員: 1名同行 (成田発着) ●予定航空会社 (成田発着※エコノミー):
ウズベキスタン航空 ●予定ホテル (あるいは同等クラス): タシケント (ラマダ★★★), テルメズ (メリ
ディアン★★★), テナウ (ツラン★★★), タルベント (グスタハウス), サマルカンド (アジア★★★) ●
一人部屋追加料金: 25,000 円 ●燃油代: 諸税別: 15,000 円 ●朝食 6 回/昼食 6 回/夕食 7 回 (機内食除く) ●
日程: ①午前: 成田発→タシケント (タシケント) 泊②空路→テルメズ～加藤九祚先生ゆかりの場所 (テ
ルメズ) 泊③朝→スルハンダリア～加藤九祚先生ゆかりの場所 (テナウ) 泊④午前→テルベント観光 (テ
ルベント) 泊⑤朝→サマルカンド観光 (機中泊) ⑥⑦サマルカンド 泊⑧終日サマルカンド観光⑨午前: サマル
カンド発→タシケント着発～ (機中泊) ⑩午前: 成田着

- カラテベ遺跡からアムダリアの向こうアフガンを眺望
- 発掘拠点「加藤の家」を訪れ、当時を偲びます
- スルハンダリアの遺跡やアレクサンダーの道へも
- 故人の発掘品を国立博物館に

コース:07 事故から 30 年経った今も深刻な被害

シベリア出兵より 100 年
日本軍の侵略の実態を学ぶ

極東ウラジオストク・ハバロフスク

旅行期間 (6日間) ※詳細近日発表

2018.8月 初旬出発予定

旅行代金 (大人お一人様 / 2名1室)

265,000 円 (予価)

申込み締切

7月初旬

コース:09 事故から 30 年経った今も深刻な被害

現地を取材し続けてきたジャーナリスト同行
チェルノブイリ原発事故の実態

キエフ・チェルノブイリ・ゴメリ・ミンスク

旅行期間 (9日間) ※詳細近日発表

2018.9月 初旬出発予定

旅行代金 (大人お一人様 / 2名1室)

近日発表

申込み締切

8月初旬

氏名	電話	資本論刊行 150年記念 学習・講演会 【3月17日】	<input type="checkbox"/> 参加 ()名	旅行 チ ラ シ 資 料 請 求	ご希望コース番号に「○」印をご記入ください
ご住所	FAX		<input type="checkbox"/> 不参加		【 】コース01 【 】コース02 【 】コース03 【 】コース04 【 】コース05 【 】コース06 【 】コース07 【 】コース08 【 】コース09
	メール				